

平成二十九年度

報恩講のご案内

秋冷の候 門信徒の皆様方にはご健勝にてご法義相続の由、慶賀に存じます。

さて、本年度報恩講を左記の通り勤修いたします。報恩講は、宗祖親鸞聖人のみ教えに生きる私どもが、聖人のご遺徳を偲ぶ、浄土真宗の寺院と門信徒にとって最も大切な行事のひとつです。ご多忙の折とは存じますが、お誘い合わせの上ご参詣下さいますようご案内申し上げます。

合掌

なお、毎年両日ともお齋うしけ(昼食)を用意しております。

今年は八代東光寺町、南八代町の年番の方々が腕を振るってくださいますので参拝の方は是非お召し上がり下さい。

記

日時 十一月一日(水)

お齋(昼食)

午前十一時半より

日中法要、ご法話

午後一時より

二日(木)

晨朝法要、ご法話

午前十時半より

お齋(昼食)

十一時半より

日中法要、ご法話

午後一時より

講師 栗原一乗師 (本願寺派布教使 三原市)

南無阿弥陀仏をとなふれば

十方無量の諸仏は

百重千重圍繞して

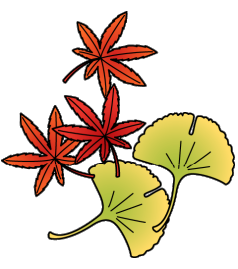
よろこびまもりたまふなり

(現世利益和讃)

その他のご案内

◎第三回仏教講演会 十二月十四日(木)午後一時半より

◎新年一月一日『元旦会』午前九時から



門信徒様

浄土真宗本願寺派 善 養 寺